

### 3. 築造仕様

#### 1 一般的注意事項

ハイ・タッチウォールの築造に際して、擁壁背面及び基礎地盤の土質条件により施工方法が異なりますので、施工場所の土質を十分把握して下さい。

- (1)隅角部等で単体の規格のものが使用できない場合には、現場打ちコンクリートで施工して下さい。
- (2)岩盤に接着して設置する場合を除いて、根入れ深さは、前壁高さの15/100(その値が35cmに満たないときは35cm)以上にして下さい。ただし、基礎地盤の内部摩擦角が30度未満の時には、前壁高さの20/100(その値が45cmに満たないときは45cm)以上として下さい。
- (3)基礎は、基礎コンクリート10cm以上基礎砕石20cm以上として下さい。
- (4)据え付けに際し、基礎コンクリート面と擁壁底版との間に隙間が生じないように、厚さ2cm程度の良く締められた敷きモルタルで不陸を処理して下さい。
- (5)前壁の背面には砂利等による透水層を設けて下さい。
- (6)擁壁背面の土砂が目地及び水抜き穴から流出することを防止するために、耐食性の吹出し防止フィルターを設置して下さい。

#### 2 基礎地盤の必要地耐力

kN/m<sup>2</sup> (tf/m<sup>2</sup>)

擁壁の高さ(m) 背面土の 内部摩擦角	3.25	3.50	3.75	4.00	4.25	4.50	4.75	5.00
25°	170 (17)	180 (18)	190 (19)	200 (20)	210 (21)	220 (22)	240 (24)	260 (26)
30°	150 (15)	160 (16)	170 (17)	180 (18)	190 (19)	200 (20)	220 (22)	230 (23)
35°	140 (14)	150 (15)	160 (16)	170 (17)	180 (18)	190 (19)	200 (20)	210 (21)
40°	130 (13)	140 (14)	140 (14)	160 (16)	160 (16)	170 (17)	180 (18)	190 (19)
45°	120 (12)	130 (13)	130 (13)	140 (14)	150 (15)	160 (16)	170 (17)	180 (18)

#### 3 フェンスの取り扱い

- (1)ハイ・タッチウォールにフェンスを取り付ける場合には、自重の小さいパイプフェンス、ネットフェンスとして下さい。(ブロック塀、万年塀は除く)
- (2)フェンス支柱の埋込み長さは30cmとし、太さは8cm以下として下さい。

